

かわらばん 瓦版

2025年8月1日発行

社会福祉法人葦の家福祉会

えーる油山

〒814-0153
福岡市城南区樋井川3-11-13
TEL.092-834-8900
FAX.092-834-8910
発行責任者 佐々木 篤
発行担当者 山内恵美子
串間 晴斗



答えは「フェルト」でした!



6月上報告
授産品 365,100円
農作業 10,500円
下請 3,448円
合計 379,048円

今月の題字/稲田蒼一さん

七夕に願いをこめて



夏の風物詩を
楽しみました



今年も地域の方から大きな笹をいただき、さっそく中庭で飾りつけをしました。人工芝が敷かれ、ベンチなども整った中庭は、今後仲間たちの憩いの空間となる予定です。それぞれが願いを込めて短冊を吊るし、「みんなで旅行に行きたい」などの想いが並びました。

えーる1 グランプリが 開催されました



第2位 「えーる油山のみんなです」
第1位 「新えーるのイメージ」



開所式を 行いました

7/12(土)

ご来場いただいた皆様
ありがとうございました



仲間の閉会の挨拶で締めくくりました

毎年恒例の事業所内絵画コンクール『えーる1グランプリ』が開催され、開所式にお越しの方や、えーるの「仲間」たちが好きな作品に投票しました。今年のテーマは「城南区」と「えーる油山」。個性あふれる作品が並び、それぞれの思いが色鮮やかに表現された、心温まるコンクールとなりました。

開所式!



西長住自治協議会会長 小手川様より
荒田設計士様に感謝状を渡す仲間と施設長

7月12日、新えーる油山の門出を祝す「開所式」を執り行いました。西長住地区の役員さんをはじめ、たくさんの方々に駆けつけていただき、にぎやかな式となりました。

会の終盤、仲間たちと共に「くす玉割り」を行いました。みんなのカウントダウンに合わせて、くす玉が割れ、「祝 えーる油山開所」の垂れ幕が見えた瞬間、大きな拍手と笑顔が見られ、やっとこの日を迎えることができた安堵感に包まれました。地域の方々と共に喜びを分かち合えた意味ある開所式となりました。「感謝」

施設長コラム



仲間のあいさつ

管理者 佐々木 篤

帰りの送迎 マイクで呼び出し 開始!



新しくなったえーるでは、帰りの送迎の呼び出し方法を工夫しました。以前は事業所が狭く、声をかければすぐに伝わりましたが、広くなった今ではそうもいきません。そこで、マイクによる館内アナウンスを導入しました。玄関で出発の準備が整うと、2階の事務室に連絡し、「キャラバン1号出発します。玄関に来てください」と呼び出します。それぞれの部屋から玄関へ向かい、送迎員が車までご案内。

7台の車が次々出発。最初の呼び出しから最後まで約20分。今日も一日お疲れさまでした

委託先 紹介

えーる油山の商品を置かせてもらっているところをご紹介します。いつもありがとうございます。

フェーリ
営業：10:00~18:00
定休日：土日
住所：ふくふくプラザ1階

ときめきショップ
営業：10:30~19:00
定休日：火・日・祝・年末年始
住所：西鉄薬院駅ビル

早良美術館るうえ
営業：11:00~16:00
定休日：月・火・年末年始
住所：早良区石釜104-6
入館料：200円/2階にあります

虐待 研修

7/11『身体拘束適正化研修&虐待防止研修』が法人全体で行われ、全職員が参加しました。半日出勤のご協力ありがとうございました。

- ①下請け
- ②フェルト
- ③農作業

答えは→の写真
.....
【前回の答え】
下請けでした!



これは、仲間たちがお仕事の中で使っている道具です。さて、そのお仕事とは次のうちどれでしょうか?



今月の『笑顔』

『集会』の一コマ
大人数が苦手なIさん。頑張って発表できて、ニコニコ(笑)

A scene of everyday life



隅々まで掃除機をかけるよ~



「モッス上手~!」

大きくきれいになった新・えーる。事業所内を自分たちできれいにしよう、日課のなかに「そうじ」の時間を組み込みました。それぞれができることを一生懸命がんばり、ピカピカの「えーる」をみんなでつくっています!



机の下もスイスイと

お掃除始めました!

びかびか大作戦!

